

BCP取組の自走化！

～ BCPを「育てていく取組」のポイント～

近年、大災害、感染症、など、危機が長期化・常態化することが当たり前になり、BCP（事業継続計画：Business Continuity Plan）を策定する取組に加えて、BCPを育てて組織に定着させる取組の重要性が日々増しております。

この「BCPを育てていく取組」は、例えば、抽出された課題に優先順位をつけて順番に消し込む、繰り返し訓練を実施するなど、長期間にわたって継続して実施することが必要です。この状況を我々は策定の取組と比較して「策定は一瞬、育成は一生」と呼んでいますが、特に、大企業に比べて人手や資金の余裕がない中堅・中小企業においては、長期間にわたる「BCPを育てていく取組」の途中で心が折れてしまい、自走できていないのが現状です。

本WEBセミナーでは、この手間と時間を要する「育てていく取組み」に着目して、中堅・中小企業がかかる取組を「自走化」していくためのポイント等を整理・解説をします。

配信期間	3月4日（月）9時～3月8日（金）17時		ご視聴無料
配信 コン テン ツ (約 60 分)	(1) BCPを育てていく取組の必要性	中堅・中小企業のBCP取組の実態を明らかにし、 BCP取組を定着化させるための「育てていく取組」の必要性 について整理をします。	
	(2) BCPを育てていく取組の方向性～自走化～	「育てていく取組」には手間と時間がかかる実態を踏まえ、 「BCPを育てていく取組の方向性を整理します。」 キーワードは「 自走化 」～	
	(3) BCPを育てていく取組のポイント	BCPを育てていく取組の「 自走化 」のポイントを、 長期間にわたる取組になる実態を踏まえ、整理をします。 キーワードは「 自分事BCP 」と「 育成の習慣化 」～	
	(4) 自走化支援ツールのご紹介	今般、MS&ADインターリスク総研で開発した BCM取組の自走化を支援するシステム「レジリード」とその活用方法 をご紹介します。	
講師	MS&ADインターリスク総研（株） リスクマネジメント第四部長 政策研究大学院大学特別講師 山口 修	（略歴）2009年からリスクマネジメントに従事。専門領域は防災・BCM。2021年より現職。2020年より政策研究大学院大学特別講師。企業等向けコンサルティング実績、企業等向けセミナー出講実績多数【内閣官房主催シンポジウム（2016年、2018年）、中小企業庁主催シンポジウム（2019年）等】。	

※本セミナー動画は、1月23日（火）に開催した＜オープンセミナー＞「BCP取組の自走化！～BCPを育てていく取組のポイント～」を録画したものです。

視聴 申込 方法

- ・下記URLまたは右記二次元バーコードよりお申込ください。
- ・お申込み後、メールにて視聴URLを記載した「お申込み受付完了のお知らせ」をお送りします。
(申込み受付期間：～3月1日（金）17時まで)
URL:<https://ms-seminar.smktg.jp/public/seminar/view/24377>



お申し込みはこちら

お問 合せ 先

MS & ADインターリスク総研株式会社
リスクマネジメント第四部 事業継続マネジメント第一グループ 尾池・副島
TEL(グループ宛) : 03-5296-8918
E-mail : interrisk_bcm@ms-ad-hd.com
リスクマネジメント第四部 事業継続マネジメント第二グループ 鍵村・加藤
TEL(グループ宛) : 03-5296-8958
E-mail : interrisk_bcm2@ms-ad-hd.com



「レジリード」
についてはこちら